

2024 年度 第 3 回運営推進会議

2024 年 9 月 9 日（月）

地域密着型介護老人福祉施設

越谷なごみの郷

C 館 多目的室

運営推進会議の趣旨

I. 運営推進会議の目的

1. 事業所運営の透明性の確保
2. サービスの質の確保
3. 事業所による「囲い込み」の防止
4. 地域との連携の確保

II. 地域密着型サービスの役割

- ① 本人本位の支援
- ② 継続的な支援
- ③ 地域で暮らし続けることの支援
- ④ 地域との支えあい等を理念とする地域密着型サービスは、入居者・利用者のより良い暮らしを着眼点に本人と地域との関係を断ち切らない支援

上記の役割を担うため、事業所と地域との良好な関係を築き、事業所が提供するサービスが、住民ニーズに即した価値のある地域資源として機能していく必要がある。利用者がどのような暮らしを望み、これからサービスを利用するかもしれない住民が何を期待しているのかを知らなければならない。

運営推進会議は、事業所と地域との関係をつなぐ一つの手段であり、地域密着型サービスを‘事業所と地域住民とが一緒に育てていくことを目的に行っていく。

1. 介護老人福祉施設

【運営状況報告】

● 介護老人福祉施設 7月9日～9月8日までの入居・退居状況

入居者	退居者	ショートステイ	在籍者
2名	2名	定員9名	29名

● 平均年齢と平均介護度

平均年齢	平均介護度
86.6歳	3.66

● 人員体制 人員配置基準(3:1)

入退職者・異動職員	地域密着型施設の職員数	現在夜勤可能職員数 夜勤専従
入職者=0名 退職・異動者=0名	18名（前回比 0名） 常勤換算数：15.8人 配置基準3：1割合（2.4：1）	夜勤可能職員数 11名（5～6回） 夜勤専従 1名（8回～9回） 夜勤配置 2人配置

● 教育・研修等

※ その他、今年度も法令に沿った研修を実施予定

● 活動状況・予定

活動状況	・新型コロナウイルス感染対策の為、活動は実施できず、命を守るケアについて、改善活動計画書を活用し、計画の立案、実施、効果測定を行っている。
ユニット会議 リーダー会議	・ユニットフロア会議：実施できておりません。 ・ユニットリーダー会議：実施できておりません。
研修	・研修は ZOOM を活用し、WEB 研修を各自で実施。

●事故・苦情の発生状況

種別	件数	内 容
転倒	1 件	夜間他者を介助中に転倒。
異食	0 件	
ずり落ち	0 件	
薬	2 件	飲み忘れ（SS 入居者）、食前薬の飲み忘れ
骨折	0 件	

2024 年度の目標

- ①本年度、誤嚥性肺炎での入院者をユニット全体で 3 件以内にする
- ②求職者の施設見学の際、ここで働きたいと思っていただけるように、美化活動を、各自 1 件以上実行することにより、働く職場に自信を持ってもらう。
- ③職員の専門性を上げるため、積極的に資格取得や、施設指定のほかに各自 1 件以上自分のスキルを上げるための研修を行う「SMBC（ウェブ研修）であったり、法人の選択研修を活用する」

運営推進会議の会議録

会議名称 : 2024年度 第3回運営推進会議
事業所名 : 地域密着型介護老人福祉施設 越谷なごみの郷
サービス種類 : 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
会議開催日時 : 2024年9月9日（月） 10時00分 ～ 10時30分
会議開催場所 : 越谷なごみの郷

《運営推進会議出席者》

入居者	名
入居者家族	名
地域住民の代表	名
知見を有する者	0名
地域包括支援センター職員	1名
事業者	6名

《議 題》

- 運営推進会議構成員の紹介
- 2024年7月8日～2024年9月8日までの活動状況の報告

《運営報告・活動状況等の報告》

○資料参照

《ご家族や参加者からの要望、助言、意見等》

木下にて、運営推進会議の趣旨の説明

木下にて、第1回運営会議推進会議録資料に沿って、報告

参加者、説明に対し理解し了承する。

《次回の会議》

○ 次回議題

- ・ 2024年9月10日～2024年11月10日までの活動、状況報告
- ・ 運営等についての意見交換
- ・ 地域密着型の主旨に基づいたサービス提供ができているかを基本に、地域活動を含め協議していく。

○ 次回開催月日 2024 年 11 月 11 日（月）

○ 次回開催場所 越谷なごみの郷